

平成20年度

～【役割分担】～
リーダー育成のため

大西東

【いきいき健康教室】



題 目

20年間の活動の流れとその評価及び今後の課題

現在は平成29年度が30年活動の節目です。

昭和63～平成29年までの巻

担当 代表 八木 光子

今後の目標

現会員年齢50才～90才、高齢者同士の会話が弾み
以上
明るくなった。

50才～60才台の人も体が軽くなったので、よく
動いて高齢者への気づかいも見えてきた。

仲間づくりが進んできたようです。

新たな活動として考えられることは、会の運営が発展
し、少しでも高齢者の一時あづかりの介護が出来るよう
に、地域で皆が見守りができ、それで会食システムを立
ち上げて、最終は自宅で見守られて行けるように、集会
所を中心とした活動を目指して行きたいと思います。

私は入所入院は寝たきりになる可能性が高いため看護
師として胸が痛みます。)

<u>S63</u> 4月～	活 動 内 容 と そ の 流 れ	
名 称 大西東 社会福祉 協会 (婦 人 部 活 動)	大 西 東 健 康 教 室 年間8～9回	
	家庭問題について * 家庭看護講習会 * 家族の健康管理について * 救急箱の中身について * 救急法・包帯法 * 食生活について * 病気の予防について	老人問題について * プライマリーヘルスケア * 自己管理・予防法 * 寝たきりストップ いきいき生活10か条 * 生き方・生きがい作り * 年寄りに多い病気と予防 * 医師と上手に付き合う方法
	評価 問題点	家庭問題・老人問題に取り組む上でその時々につけて学ぶ ことが大切であります。年月を重ねると高齢になり他界す る人も多くなって来た。
<u>H10年</u> ～	大西東いきいき健康教室 (年間36～40回)	
自 主 活 動 (入 会 制)	学習内容 (地域福祉・老人福祉) * 介護保険制度について * 老人施設見学1日体験入所 * 1人暮らし友愛訪問と声掛け 運動 * 包括支援センターの説明 * 保険センター業務について * メタポリについての取り組み * 健康相談・血圧測定	H20年 * 自己管理・保健指導等 * 音楽療法・呼吸法 * 指圧・ストレッチ体操 * 調理実習と会食 * ひな祭り・七夕祭り・お茶会 クリスマス会等 * おしゃれ教室等
	評価 問題点	NPO 県民交流参加協力活動・市長トーク参加しとっても楽 しかった・ボランティアが出来る組織の活動に変更できたら と考えている

名 称	健康教室 → いきいき健康教室と改める
発 足	昭和 63 年より現在に至る
主 催	大西東福祉協会婦人部活動に位置づけ
問 題 点	毎年役員交代につき定着しない。 年間シリーズで学習しても 1 年だけの活動になる (年間 8~9 回)
目 標 ・ 目 的	仲間づくり・共生の体制づくり 1) 健康意識向上 2) 仲間作り 3) 助け合える環境づくり 4) 自己管理について
予 算	町会予算で施行してきた。(婦人部活動費)
評 価	役が終れば、それでよいと言う人が多くなる。
活 動 の 見 直 し	平成 10 年 4 月より、いきいき教室と改める (10 年前より) * 会費制・入会費制・企案作りを皆で行う。 * 婦人部活動より独立 → 自主活動に変更
入会条件	* 地域住民対象 (1人暮らし、老夫婦姓なし活動) * 規約に基づいての活動 * 年会費 1,000 円 (H20 年度 会員数 30 人) * 活動日数 40 日 (年間) * 参加者 延数 450 人

H 20 年
}